

稟准 新製格魯兒加爾基別能書 飲貼 防護藥

新製と云ふの格魯兒加爾基は日蓮恩法克且特の功効を首として製し外より来る諸病
一切の毒氣を根断し以て靈薬なり凡人の病を治すにたゞ身を傷らすの餘なき外より
のほて虎狼利熱病痢病邪氣等の毒との要りのをり總て生るるの毒氣を治す
之を治す生るる毒氣中の毒氣を毒の難治なる毒もく身害せず病を癒し
たゞ此藥を用ひれば毒氣清浄痰治と毒毒を滅し人殺す法は全生命を全し病を速
く治し効効的確あり遂に人畜の保護薬とす方今洋開の國とて家た窮乏とて
たゞ此藥あり○流病の治るるに毒を水に希し割合を挽き家の用を撒く又粉を
以て撒く空を撒く外に毒を紙に包み貼る外に徳瘋癲病者臭氣を治す病味
の治るるに病者の方より○不便に汚濁腐敗の病を治す方今○牛痘を希
して用ひるもつと牛痘の病を治すの割合を水に挽き麻巾に撒く牛痘を格別
必要薬なり患ふ症を解き死に○毒を毒を板に撒く下におけば毒を治す○
臭と臭の病を治す方今臭消しを板に取替る○聖神押壞を治す方今○
痰の直に目張る病を治す方今毒を毒を板に撒く○本質二元素はて彼の紀元一千
七百七十四年に始りて發せし後究はた國々今今日日蓮恩法克且特と彼各國
大學博士等發明の緒統を新表掲げて製する抑毒を滅し功利物の治る
危き毒を治す方今去る眼病の証候を治す方今○
その験を知る一故に服薬よりらば藥効見ばとて之を治す方今○

大阪瓦屋町三番町五拾二番地

精鍊主 石河正昭

發兌人 同 天満天神橋筋四丁目 賣捌所 高瀬信英

